

新津図書館だより

〒956-0863

新潟市秋葉区日宝町6-2

新潟市立新津図書館

電話 0250-22-0097

FAX 0250-21-1046

メール niitsu.cl@city.niigata.lg.jp

第47号 平成30年(2018年)8月号(隔月発行)

発行日 平成30年(2018年)8月25日

科学道100冊ジュニアと夏休みの自由研究

7月5日～8月30日まで、「科学道100冊ジュニア」の中から選んだ本と、夏休みの自由研究に役立つ本をあわせて展示しました。

子どもから大人まで、たくさんの方に利用していただきました。

科学道100冊とは

理化学研究所と編集工学研究所が、科学者の生き方、考え方や科学の面白さ、素晴らしさを、本を通じて伝えるプロジェクトです。ジュニア版は、子どもたちに向けて選ばれた100冊が紹介されています。



一日子ども図書館員

8月8日(水)に、小学生4人が一日子ども図書館員となって、いろいろな仕事を体験しました。



カウンターで、貸出や返却について学んでいます。



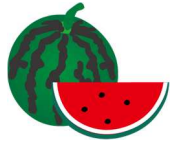
本にフィルムを巻く作業に挑戦中。



みんな、よく頑張りました。



夏休みイベント報告



新津図書館

7月28日(土)

ぱたぱた絵本をつくろう

33名の親子が、絵本づくりに挑戦しました。手作り本サークルの皆さんに教えてもらいながら、絵をかいたり、シールをはったりしながら、工夫を凝らしたすてきな絵本ができあがりました。



荻川地区図書室

7月7日(土)

たなばたのつどい

「荻川よみきかせの会」の皆さんによる大型絵本の読み聞かせやパネルシアターが行われました。子どもたちは、歌やダンスにも積極的に参加していました。親子あわせて40名が集まり、最後に願い事が飾られた笹を一枝ずつもらいました。



小須戸地区図書室

7月21日(土)

こわいおはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おはなしぽけっと」の皆さんによるおはなし会が行われました。52名の親子が参加し、熱心に絵本や語りに聞き入っていました。工作のプレゼントもあり、ちょっぴり怖くて、楽しい時間となりました。



司書おすすめの本

★一般★

『広辞苑をつくるひと』
三浦 しをん／著
岩波書店 2018年
（『広辞苑第七版』
予約特典、非売品）



『広辞苑』は1955年の初版以来、今年第七版が刊行されました。

この本は『舟を編む』で本屋大賞を受賞した三浦しをんが、『広辞苑第七版』を作った人々を訪ね歩いたルポエッセイです。語釈を検討する人、使う文字（フォント）を作る人、見たこともない古生物の図版を描く人、函を作る人、製本する人。誰が欠けてもできない辞書作りの様子を、時には心の中でツッコミを入れながら、驚いたり感心したり、職人技の世界を紹介しています。（石田）

★ティーンズ★

『てのひらの味』
村井 康司／編
とくだ みちよ／絵
岩崎書店 2009年

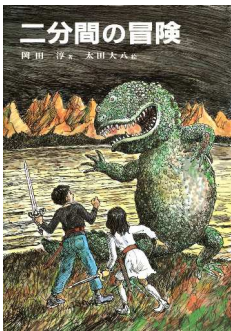


「苺ジャム つぶす過程に ありつぶす」竹下しづの女の俳句です。たった十七文字の詩から、色や香り、情景が鮮やかに目に浮かぶのが、俳句のおもしろさですね。ページを開くとポップなイラストに俳句が一句。左側が折り込みになっていて、開くと解説が書かれています。まず俳句だけを味わい、折り込みを開いて解説を楽しむことができます。芭蕉や子規といった誰もが知る俳人から現代の俳人まで、十四句のおいしそうな俳句が心を満たしてくれます。（中川）



★児童★

『二分間の冒険』
岡田 淳／著
太田 大八／絵
偕成社 1985年



小学生の悟が、体育館から保健室へ行くまでの2分間に冒険をする物語。たった2分間？どこへ？と、題名だけで心惹かれるものがありますが、読み始めたら止められなくなります。竜退治が主な目的ですが、そのためにはある「謎」をとかななくてはなりません。「謎」の答えを悟と一緒に考えながら物語を読み進めた時、自分自身の存在や他者との関わりについても、考えさせられることとなります。大人の方もぜひ読んでください。冒険はすぐそこにあります。（小越）

★絵本★

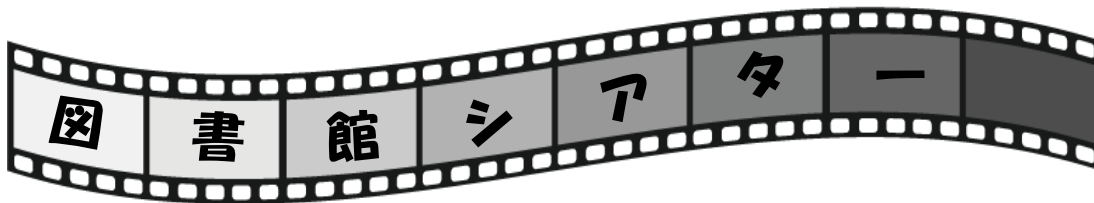
『ねずみとくじら』
ウィリアム・スタイグ／さく
せた ていじ／やく
評論社 1976年



海が大好きなねずみのエーモスは、船をつくり、航海術を学び、食料や水を積みこんでいざ大海原へ。でも、海の上は楽しいことばかりではありません。エーモスは油断して船から海へまっさかさま。死を覚悟したその時、くじらのボーリスに助けられます。

それから長い年月がたち、エーモスとボーリスは再会するのですが・・・。

好奇心、相手を思いやる気持ち、困難に立ち向かう強い意志など、生きていくうえで大切なことを教えてくれる本です。（吉原）



○時 間：午後1時30分から
○対 象：高校生 ～ 一般成人

○会 場：新津図書館 2階研修室
○定 員：先着50名（申込不要）

◆9月19日（水）

「大和川慕情」（上映時間：72分）

大和川の写真を撮り続ける祖父 周太郎の影響を受けて、祐介はカメラマンとなった。父と仲違いをした祐介は長らく実家に帰れなかった。祖父が亡くなった知らせが来るまでは。

◆10月15日（月）

「続・深夜食堂」（上映時間：108分）

ワケありな客たちとマスターの味で紡ぐ、深夜食堂「めしや」の春夏秋冬。小腹も心も満たします。好評作品の続編。

よみきかせスケジュール（9月・10月）

イベント	場 所	対 象	曜日・時間	開 催 日
おはなしのじかん	新津図書館	幼児以上	毎週火曜日 15:00	9月……4日、11日、18日、25日 10月……2日、9日、16日、23日、30日
ちいさいこのよみきかせ	新津図書館	乳幼児	毎週火曜日 10:30	9月……4日、11日、18日、25日 10月……2日、9日、16日、23日、30日
ボランティアによるよみきかせ	新津図書館	幼児以上	毎週土曜日 14:00 (第5土曜はなし)	9月……1日、8日、15日、22日 10月……6日、13日、20日、27日
おはなしのじかん	荻川地区図書室	幼児以上	毎週土曜日 10:30	9月……1日、8日、15日、22日、29日 10月……6日、13日、20日、27日
ボランティアによるよみきかせ	金津地区図書室	幼児以上	毎月第1土曜日 13:30	9月……1日 10月……6日
おはなしのせかいへ	小須戸地区図書室	幼児以上	毎月第3土曜日 10:30	9月……15日 10月……20日

荻川地区図書室……火～木、土、日、祝日 開室 荻川コミュニティセンター内 (新津図書館へ 0250-22-0097)

金津地区図書室……火～木、土、日 開室 金津地区コミュニティセンター内 (新津図書館へ 0250-22-0097)

小須戸地区図書室……月～木、土、日（第2、第4木曜日は休室）開室 小須戸まちづくりセンター内

(新津図書館へ 0250-22-0097)

新津図書館だより 第47号 平成30年(2018年)8月号(隔月発行)

